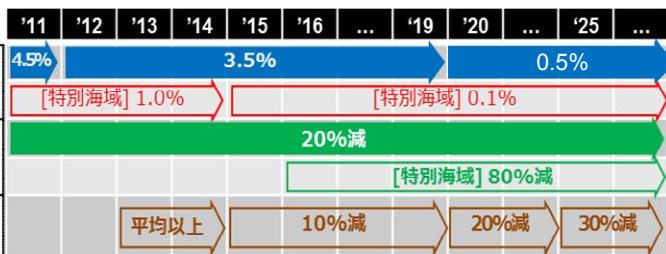


LNGバンカリング拠点の形成

近年、国際的な船舶の排出ガス規制の強化が進展し、排出ガスのクリーンな**LNG(液化天然ガス)**を燃料とする船舶の増大が見込まれている。

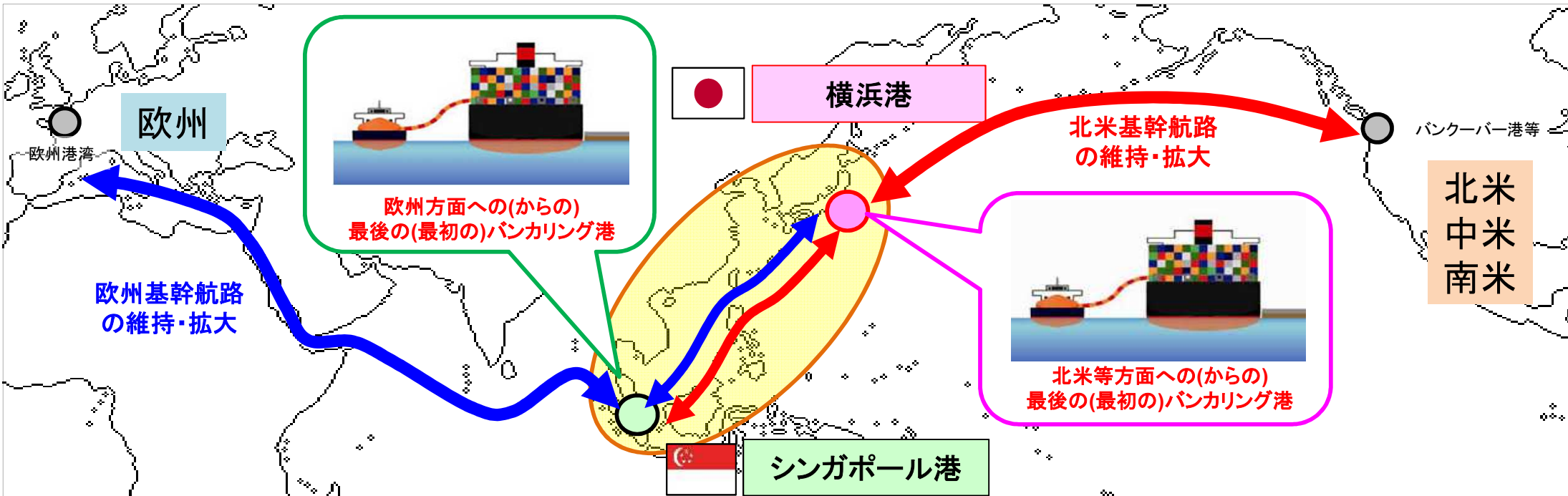
我が国は、**世界最大のLNG輸入国**であり、**既存のLNG基地が多数立地**していることから、シンガポールと連携しつつ、**我が国においてLNGバンカリング拠点の形成を図る**。具体的には、LNGバンカリングに関する国際連携方策の検討等を行う。これにより、国際海上輸送分野における新たな市場を開拓するとともに、**我が国港湾へのコンテナ船等の寄港増を図る**。



船舶用燃料の石炭から重油以来の大転換

燃料供給イメージ (荷役と並行して燃料供給が可能)

国際的な船舶からの排出ガス規制 (2020年より、一般海域においてもSO_x(硫黄酸化物)の規制強化が開始)



横浜港とシンガポール港の国際連携によるLNGバンカリング拠点の形成(イメージ)